

2歳児クラス 5月 3第回 「かばくん」

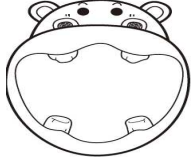
保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムカルで簡潔なコトバや繰り返しのコトバの楽しさを強調。 ・まわりの情景や主人公の気持ちが伝わるよう、軽快な口調で読み進める。 ・「そろそろそろ」「わいわいわい」など繰り返しのことばで場面のイメージが伝わるように強調させたいコトバはゆっくり読む。 ・絵本の表紙とうら表紙が繋がってかばくんの体がダイナミックに描かれているので、読み終えたあとかばくんの全体の絵を見せてお話をしめくくる。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (かば大・小・かめ) 		
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・保:「こんにちは」とペープサート持って登場。「わたしはかば」「ぼくはかばより小さいかばのこ」「かばのこより小さいかめのこ」と自己紹介。「動物園はいつもお客さんがいっぱい…」と語りかけるように会話。「動物園で会いましょう」と物語の世界に引きこみシアターをスタートさせる。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> ・パ・フサート提示 ・会話する 	

かくしゅうタイム

活動①	比較	大中小の大きさの違いを理解して正しいカードを選んで貼ることができる。	※後日添付
設問	1番大きい動物を大きな○で囲みましょう。1番小さい動物を小さな○で囲みましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・保:「トントントン」「こんにちはー」とプリント提示。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講:「動物さんおかえりなさい」とプリントを受け取る。 ・講:「今日は動物さんとクイズ。大きさのくらべっこ!」「やってみる?できるかな?」と誘いかける。 ・保:プリント、クレヨン配布。 ・講:「♪クイズクイズ、1番からだの大きいのはだれ?」「1番小さいのはだれ?」質問はクイズ形式で楽しく進行。「大きい・小さい」は手振りや声の大小を交えて感覚的にも捉えられるように表現。「これ」と指差し確認をしてから○をさせて良い。 ・大きい○、小さい○はそれぞれ絵を囲むように「下から回して閉じる」見本を見せる。 ・子:講師と一緒に確認後○をする。(○が描けない子には保育士が手を添え一緒に描く) ・残った小さいかばの「中くらい」の表現も伝えていく。 ・最後に「ピンポン」と花丸やスタンプで賞賛。クレヨン回収。 ・講:プリントの動物に耳を近づけて「なになに?お腹空いた?」「何か良いものないかな?」 ・保:「ありますよ」とおはじき提示。 		P1 ★クレヨン おはじき 皿
	<ul style="list-style-type: none"> 数子チャレ ・講:「どうぶつさん何匹いるか数えてみよう。一本指びっ! 1・2・3 (指差し確認)…全部で3匹」と数を確認。おはじき「5こ」入った皿から「1・2・3スツッ、全部で3こ」と取り、一対一対応で載せていく見本行動。 ・子:同様に数を確認後、おはじきを取り動物の上に乗せていく。 ・講:再びプリントに耳を近づけ「なになに?お腹空かせたかばの友達がまだいるからよろしくだって」とプリント、おはじきを回収する。 		保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・プリント提示 ・講師の誘いかけに子どもの側に立ち「やってみよう」と意欲的な声をかける。 ・プリント、クレヨン配布 ・クレヨン回収 ・○がかけない子のフオロー ・おはじき提示 ・賞賛

活動②		巧緻性	「スタート」「ストップ」の指示を聞いてシールを貼ることができる。	
設問	りんごシールをたくさんカバの口の中に貼りましょう。			教材
準備	<ul style="list-style-type: none"> 保:「こんにちは。おいしいものはないかなー?」とカード提示。「ガバー!!」と口を開いて見せ興味を引く。 			かばカード カード用シール 一人 10 枚 ※カードは事前に半分に折り準備
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講:「かばくんのお口大きいね」何かないかな?と探索行動。「いいものあったよ」とシール提示。「大きなお口開けて…(シールを取って)はいどうぞ」と口の中にシールを貼る見本行動。2~3枚貼ったところで「良くかんで」とカードを開け閉めし「美味しい!」と食べる真似。 保:「お腹空かせたかばさんがこんなにたくさん…」と配布カード提示。 講:「みんなも一緒にかばさんに食べさせてあげよう」 保:かばカード、シール配布。 講:「スタートって言ったらお口あけて食べさせてあげてね」 子:「スタート」「ストップ」の掛け声にあわせ口の中にシールを貼っていく。 講:2~3枚貼れたところで「ストップ」「良くかんで」の声かけ。 子:「むしゃむしゃ」カードを開け閉めして食べる真似。 講:「かばさんまだ食べたいって」と繰り返す。 「かばくんお腹いっぱい、ありがとうって言ってる」など最後まで外-リ-性を持たせて終了。カードを回収。 			保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> カード提示 配布カード提示 カード、シール配布 「おいしい」「ありがとう」「もっともっと」などかばの気持ちになって子どもたちの意欲を高める声掛け。 シールを剥がす際のフォロー

数チャレ		3個とる	5個の中から3個とることができる。	教材
設問	動物の数を数えて同じ数のおはじきを取り、一つずつどうぶつさんにあげましょう			
活動内容	※今回は<活動①>中で実施			保育士の役割